

第2回長崎便教会



日時 : 平成 26 年 11 月 29 日(土)
場所 : 長崎市立西浦上中学校
参加者 : 日本を美しくする会 阿部豊さん
長崎掃除に学ぶ会 梅元健二さん 川上雄之介さん
西浦上中学校 3 年生 37 名
活水大学 3 年生 1 名
西浦上中学校教員 4 名

○生徒1

今日はリーダーをさせていただいて、すごく大変だなと思いました。リーダーは指示をしないといけない、でも指示だけをしていたらいけないから、自分も動かなければいけない。動きすぎてもダメ……。リーダーは難しいなと思いました。だけど、気付いたことや、これからに生かせることはたくさんありました。それは、1回目より多かったと思います。私は生徒会副会長をしているので、みんなに指示することも多いです。そこで、今回学んだことも生かせると思うし、学級の中でも生かせると思います。

今回の便教会に来ていただいた「阿部豊さん」は私達よりも早く学校に来て、トイレとはまた別の場所を掃除していました。その姿を見て私は「すごいなあ」と思ったし、「自分もこんな人になりたいな」と思いました。今日はわざわざ東京から来ていただきありがとうございました。

○生徒2

今回2回目なのに、リーダーを務めることになって、ちゃんとできるか・・・指示を出せるか・・・すごく心配でした。最初は「洗剤ちょーだい!」「タワシとって!」「ぞうきん取って!」など、物を取ってあげることが多く、あまりすることがないなあって思っていました。でも「前田、これでいい?」「あと、どこすればいい?」などと、暇な時間がどんどんなくなって、最後は「あ、ごめん、〇〇さん、代わりに取ってあげて」など、自分の手がまわらないくらいでした。梅元さんが来て、教えてもらっていた時に、「リーダー指示せんば」など、すごくダメだしが多くて「あー、ダメだなー」「まだまだだなー」「もー全然ダメ」と最後の方はずっと萎えていました。でも、また1歩、また1歩と成長できたと思います。楽しかったです。ありがとうございました。

○生徒3

今回は2回目ではじめて班長をしたけど、自分が何をしたらいいかわからず、ぼけ～っと立っている時間があったので、次からはぼけ～っと立っている時間があったら手を動かして、一ヶ所でも学校がきれいになるように頑張りたいです。自分は1回行っているけど、前回気づくことのできなかった所を班のみんなが気づいてきれいにしてたので、自分一人ではできない所も、みんなでやれば気づくところも多く出てくるんだ



トイレ掃除の前に本校の溝を掃除される阿部さん

なあと思いました。班長は、班の人達を褒めるのが仕事だと言われましたが、今回自分は班の人達を多く褒めることができませんでした。それは毎日、学校であまり友達を褒めていないからだと思いました。今回班長をやってみて、人を褒める方法や、人を上手に動かせる方法を学ぶことができました。

今回東京からわざわざこのために来てくださった阿部さん、本当にありがとうございました。第3回があったら呼んでください！

○生徒4

本当に心がスッキリしたというか、キレイになったというか……。掃除をし終えて、トイレを見たときは、何とも言えない感情でした。本当に、今日この便教会に来て、トイレを掃除して本当に良かったと心から思います。便器の水に手を突っ込んで、その水を使って掃除をするDVDや永田先生を見た時は、ちょっとひいたし、びっくりしたけど、自分が1回手をつっこんでみると、ここからはもう抵抗は全くありませんでした。しまいには、「便器の中の銀色の丸い部分を掃除して」(尿石等がついた臭い蓋)と涼香から言われた時、即答で「OK!!」と言って素手でその部分をとった時は、自分でもびっくりしました。それだけ、かわったんだと思いました。

○生徒5

最初、DVDを見た時に、すごく「うわぁ」とか「汚い」とか思ったけど、便器の中の水をスポンジにつけるのがとても勇気がいりました。けど、実際つけてみると「汚い」とか思わず、何か「きれいにしたい」という気持ちがついてきました。自分から積極的にすることができ、とても気持ちが良かったです。

家とかのトイレ掃除はあまりしないので、

これを機会に暇な時は積極的に今日やったことを

活かしてきれいにしていきたいと思いました。月曜日にみんながトイレを見た時の反応がすごく気になります。

おととい、「べんきょう会しよう！」って誘われたけど、勉強の方だと思っていたら、まさかの便教会って昨日気付いてびっくりしました。「いやだなぁ」とか思ったけど、さそってもらって感謝です。今日はできて良かったです。



DVD「掃除の道」観賞

○生徒6

途中で来たけど、みんなが裸足と素手でしているところを見たら、全然ちゅうちょなく脱げました。し始めたら、とても楽しかったし、ちょっとしたゴミも完全になくなるまでしていたら、全然先に進めなかったです。トイレをきれいにしてとても気持ちよかったし、自分の中の何かが切り替わったようにおもしろかったです。またしたいと思いました。

○生徒7

最初、手ですると聞いてビックリしたけど、実際思っていたこととは違って、すぐ手を突っ込めて洗えたので自分でもおどろきました。掃除している中で嬉しかったことはもちろんキレイになって心もキレイになっている感じがして嬉しかったし、川上さんから「よくそこ気付いたね～！えらいよ」と言われてとても嬉しくてもっと頑張ろうと思いました。

○生徒8

異性（女性）のトイレだったけど、きれいにしたから心もすっきりした。日々の掃除からあんなに1人1人が頑張ったら、西中はもっとよくなると思う。それを変えていくのは今日参加した自分たちだと思う。次参加する人が増えたらうれしいなと思います。



換気扇もピカピカ！

○生徒9

最初、トイレの中に手をつっこむことには抵抗があったけれど、一回やってみるとその抵抗も無くなり、どんどん手を突っ込みながら便器の中や外をきれいにすることができた。トイレ掃除をして行くにつれて、心が気持ちよくなって、心が磨かれた気がした。とても貴重な体験をすることができたので、また便教会が開催されたら参加したい。

○生徒10

最初は、又メ又メしたのがイヤで「えー」って感じだったけど、きれいになっていくトイレを見たら、「も〜どーでもいい〜!!!」ってなりました。きたなかったトイレで、普通にトイレをしていた自分達が本当バカみたいです。女子では出来ない事を、男子がやってくれて、協力性の大切さも学びました。今回、この便教会に行くか迷っていたけど、また3回目があるならぜひ行きたいです。トイレをきれいにするだけで、自分たちもキレイになれるなんてすごいなあと思いました。「便教会＝教師の会」だそうです。

○生徒11

普段気付かない汚れによく気付くことが出来たと思います。また、とれにくい汚れを工夫して落とすことができ、掃除をしている内に、もっときれいになりたいなどという気持ちになった。最初ははだして掃除したりすることに抵抗があったが、やっているうちに気にすることがなくなった。阿部さんが便器でお茶を飲んでいてすごいと思った。

○生徒12

最初、はだして床を歩くこともいやだったけど、だんだんなれてきて頑張れた。暇な時もあったけど、自分で仕事を探して動くことができた。楽しくやれたけど、楽しくて時間が過ぎるのが早く、最後の片付けの時に時間を過ぎてしまいました。今度、また便教会があったらぜひ参加したいと思いました。次がある時は今日見つかった課題を克服したいと思いました。

○生徒13

トイレ掃除は今までしてきたけれど、こんなにも真剣に取り組んで掃除したのは初めてでした。専用の器具を使ったりして、みるみる汚れが落ちていくのはとてもスッキリしました。ぜひまたこのような機会があったら、参加したいと思いました。時間が間に合わなかったのが改善点だと思いました。

○生徒14

最初は、便器の奥の方まで手を入れたりするのに抵抗があったけど、鍵山先生がDVDで言っていた通り、思い切ってやってみると、自分が頑張るほど、どんどん汚れがとれていって時間を忘れるほど夢中になれました。トイレ掃除は今日が初めてだったので今回の便教会で学んだことを活かして、家で実践していきたいと思います。

○生徒15

今日、朝飯を食べていなくて、お腹がすくだろうなあって思っていたのですが、掃除をしていると、全然お腹がすきませんでした。それだけ集中できる掃除ってすごいと思いました。DVDの中で、まず裸足でトイレに入ることが考えられなくて、しかも、便器に手を突っ込んでいて、それも考えられませんでした。適切な掃除の仕方がわかって良かったです。自分は手洗い場でも大変だったのに、便器をしている女子の頑張りにはすごい一言でした。そんな女子に人たちを尊敬したいと思いました。あと時間が経つのがものすごく早く感じました。掃除は、その場所もキレイになるし、その掃除から感じたことは、今来ていない人には味わえない物で、特別なことです。それを、今から生かすか殺すかは自分次第なので、自分はぜひ「生かす」ようにしていきたいと思いました。また、参加したいと思います。今日は、素敵な体験をさせていただいてありがとうございました。

○生徒16

最初はとても尿石とかに触るのは抵抗があったけど、していくうちにきれいにしていくのが楽しくなった。どうやったらもっときれいになるのか、考えたり、工夫したりするのが楽しかった。トイレをきれいにし終わった時、とてもすがすがしい気持ちになれた。今日は便教会にきて、とてもよかったと思った。

○生徒17

トイレは自分の目に見えないところの汚れがひどかったです。自分は中島君と換気扇を担当したんですけど、換気扇の中を見たらすごくほこりがありました。目に見えていないところを掃除するのは大変だなと改めて思いました。

今日初めて便教会をさせていただいたんですけど、改めて掃除をしたら自分の心も体もきれいになりました。

掃除をして、こんなにも心がきれいになると言うことを直接肌で感じられたことは、とてもいい経験になりました。今回、自分は便器を担当しなかったんですけど、自分の家でも素手でトイレ掃除を試みようと思いました！！今回はとても貴重な体験をさせてくださってありがとうございました。



便器との距離が自然と縮まります

○生徒18

前回とは違う場所を担当させていただくことができたので、また新たな気付きを得ることができました。前回学ぶことができた「よごれを心としてみる」と。これが前回よりも生かすことができたのが一番大きかったなと思いました。初めての人が多くいて、みんなに指示を出すのは大変だったけど、やり方などを聞かれた時にはすぐに教えることができたので、前回参加してよかったなと改めて感じるすることができました。一つのことだけでなく、多くのことに挑戦することの大切さを学びました。

言行一致！できるように日々頑張ります！

○生徒19

自分はよくトイレに行くんですけど、その時はカビや汚れなどにはまったく気付くことができませんでした。ですが、今回便教会に参加をしてみて、小便器の青カビや、床・壁の汚れに気付くことができました。

今回は時間が少なく、最後まですることが出来ませんでした。次回、便教会がある際には、最後までていねいに出来るよう、頑張りたいと思います。また、



尿こしの掃除 秘儀を伝授されています

やってみると精神的にもスッキリすることができて、とてもいい経験をさせていただきました。今日はお忙しい中、来てくださりありがとうございました。

○生徒20

換気扇を担当したが、細かいところまで取るのに、いろいろ考えてすることで、きれいになった時、とても達成感があった。完璧にはとれなかったところもあり、もし次回があるなら今日できなかったところをしっかりと磨いていこうと思う。今日はいろんな景色を見ることができた。この経験から、自分の心が磨けたのではないかと思う。家に帰って、トイレを見してみようと思う。また違った景色が見えることを楽しみにしている。

○生徒21

【2回目の参加なので、みんながビデオを見ていた時に溝掃除をしていました】

溝には2cmくらい土がたまっていました。ヘドロを取る時には、スコップで上を払ってから、ほうきで残った土を払うと1番きれいになることがわかりました。

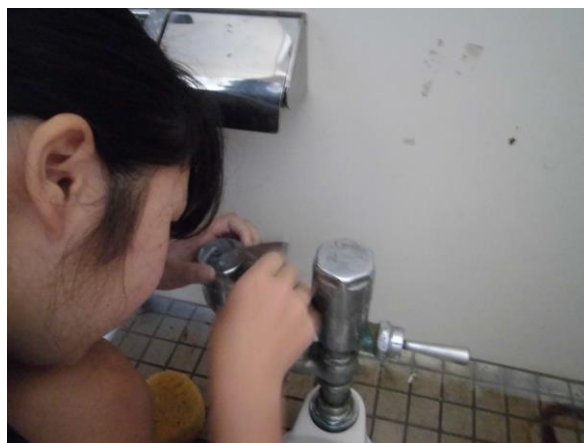
今回も前回と同じく尿石を担当させていただきました。前回の反省をふまえて、道具を使い分けることや、カネヨンの量などを考えて掃除をすることができました。しかし、最後まで完璧に仕上げることができなかったので、次回尿石をする時には、梅元さんに教えてもらったように、お湯につけたり、薬品を使ったりして本当に飲み物が飲めるくらいきれいにしたいと思います。このように、今回の便教会では「反省から次の目標を得る。さらにそこでできなかったことを次にいかす」という良いことを学びました。改めて考えてみると、僕は最近「反省」することがなかったので、日々の学校生活でも自分自身でいろんなことに対する「反省」を「目標」に変えてさらに良くしていけるように頑張りたいと思います。

○生徒22

私ははじめ、少し潔癖なところもあり、トイレに素足でアイルことすら抵抗があり、1日トイレ掃除をきっちりやれるのだろうかと不安がありました。実際にトイレに入ると、いつも気づかないような汚れやゴミにも気づくようになったし、ぬるぬるしているところにも、手を突っ込んだりできるようになりました。はじめは、リーダーに言われたことをするのような感じだったけど、どんどん掃除をしていくうちに自然と自分から「次、ここしたい」「ここもきれいにしたいね」と「したい」の言葉を言っていて、自分でも驚きました。家でもトイレ掃除のお手伝いはまだしたことがなくて、こんなに1から10まで取り組んだのははじめてでした。トイレ掃除が自分の中で楽しみに変わり、今も驚いています。家でも、トイレ掃除をして、もっともっと心も磨いていけるようになりたいと思います。

○生徒23

今回はじめてトイレ掃除をさせて頂いて、とってもよかったです。最初は「え、ここに手突っ込む？」と思っていたけど、そんな自分はいなくなりました。掃除をやっていくにつれて、見えないところの方が汚いものが



銀色の部分はピカピカに！

たくさんあることに気付きました。

「日常生活もそうなのかな!？」と思いました。普段自分が今までのように同じ目線でずっと見続けていると、視野が狭く、見えない所がたくさんあると思います。しかし、視点の角度を変えてみることで、いろんなことが見えるからいいことだと思います! 3回目もやってほしいです。ぜひ、参加したいです。

○生徒24

最初、便教会に誘われたとき、「どうしようかな・・・」とすごく迷っていました。第1回便教会のときの吉川先生の話聞いて、「素足でトイレなんて私は無理かな。」と思っていたので、誘われたときは驚きました。迷ったけど、結果的に来て本当に正解だったなと思います。朝、くつしたとジャージの下を脱いだときは寒くて、トイレの床も冷たかったけど、掃除をしていくうちに気にもならないし、とまどいもなくなりました。同じ女子のメンバーもみんな一生懸命自分の持ち場をきれいにしようと頑張っているのを見て、「なんか、いいな」と思いました。リーダーの凜ちゃんをはじめ、第一回目から参加した人たちが、わからないことなどを教えてくれて心強かったです。本当にこの便教会はいろんなことを学べて感じる事ができて、いい経験になりました。

○生徒25

今日の便教会で私は便器を掃除しました。最初は女子の便器を洗うことに抵抗がありましたが、時間が経つにつれてとても楽しくなりました。便器の見えないところに手をのばして触ってみるとザラザラしていました。それをとるのがたのしくなり、すべてをとりたいたいと思いながら掃除しました。時間は2時間程度あったので、便器1つと床と壁なんてすぐに終わると思っていましたが、2時間以上かかってしまいました。私が最後に思ったことは掃除は楽しいということです。

○生徒26

今回は第1回目の便教会より、人数を増やして、同時に3ヶ所を掃除し、1ヶ所13人程度で行ってみました。気づいたことが2つあります。1つ目は、こんなにたくさんトイレ掃除をしたいといってくれる人がいるんだと思ったことです。そして、2つ目は前回同様、やはり時間が過ぎるのが早いなあ〜と感じ、13人も人数で1つの便所を掃除して



大便器と格闘中

いるのに、終わってみるとまだやり残しがあ

ることに気づき、人数がもっとほしいと思いました。今回は、2回目の便教会への参加で、初めての人をリーダーと一緒に教えたり、指示したりしながら行いました。場所も換気扇ということで、1回目の反省を生かしながら手際よく作業ができました。1回目ではできなかった場所まですることができたので良かったです。しかし、1つの作業に集中しすぎて、時間を見ておらず、終了間際なのに新しい場所をしようとして1手間2手間かかってしまい、周りの人に迷惑をかけてしまったので、次回ある時は、手際よく1回ですべて分解したり、時間を見たり周りを見たりしてから行動に移りたいと思いました。

○生徒27

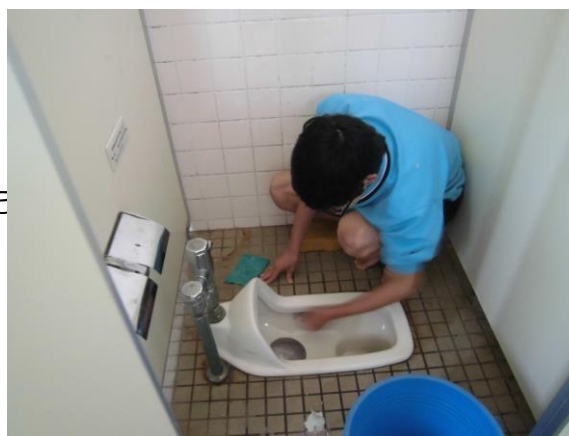
くさかった！これが一番の強敵でした。自分への課題は「におい」に慣れることでしょう。「におい」がくるたびにブヘェ~となったので慣れなさい！改善点は便器の中から石とか何とか出てきたとき、手がツブツブするじゃないですか？なので1人1枚タオルが必須かと存じます。自分は元から心がきれいなので、心に変化がなかったです。先生たちは「心がきれいになった。ありがとう。」などの感想がほしいと思いますが、僕は何にも感じませんでした。

○生徒28

本日は便教会に参加させていただきありがとうございました。今日の掃除をとして、気づける人になればいいなと思いました。

○生徒29

最初はほこりまみれの換気扇に手を突っ込むことに“えっ”てなったけど、やっているうちに、どーでもよくなり、楽しかったです。そして、最初はとても汚かった換気扇がとてもきれいになり、トイレはもちろん、心もスッキリしたような気がします。夢中でやっている時間が経つのが早くて、時間が足りなかったけど、最初と比べてとてもきれいになったので、よかったです。またやりたいです。



いろんな道具を駆使して……

○生徒30

今日は主に3ヶ所からくる換気扇を掃除しました。そのときにどれがどの換気扇なのかわからなくなってしまい、元の場所に戻すのが遅れてしまいました。次回は集まってくる部品の一つひとつがどこからきたのかを管理することを頭においてしようと考えました。便教会がはじまる前にテニスコート脇のマットが泥にうまっているのを見つけて、少しだけきれいにしました。でも砂がつまっています、全然掃除仕切れていないので、これもしたいです。コンクリートにマットを敷いて、水をかけながら細いつまようじのようなもので砂をかきだしていきたいと思います。頑張ります。

○生徒31

最初は、誘われたときから「あ～なんでトイレ掃除・・・」とか思っていたけど、今は本当に来てよかったなぁと思っています。トイレの仕組みまで知れたし、一番汚れがとれるたわしとかがあっておもしろかったし、楽しかったです。今、家のトイレもあんなに汚いのかなぁと思ったら、なんか嫌な気持ちになったので、家のトイレを掃除して、家が建つ前のようにしたいです。

○生徒32

今回、はじめて便教会に参加してみて、きれいにするのおもしろさと大切さを知ることが出来ました。最初は、便器に手を突っ込むなんて考えてもいませんでした。抵抗もあったけど、最後はためらいなく磨き続けることが出来て、とても嬉しかったです。2時間って長いとばかり思っていたけど、磨いていくうちに、時間を忘れていて、あっというまに終わってしまいました。壁まできっちり拭きあげることが出来なかったので、次回こういう機会があったら、隅々まできれいに拭きあげたいと思います。便器だけでなく、心もきれいになっていけば良いなと思います。

○生徒33

今回はじめて参加しました。DVDを見たとき、便器の中に素手をつっこんでまで本格的に掃除しているのを初めて見ました。なので、私もそんな掃除をできるように頑張りました。私が掃除をしているところは、換気扇の真下で、ほこりやさびがたくさん落ちてきてたいへんだったけど、その汚れがきれいに落ちると、気持ちよくて、家の



なかなか見ない角度です

トイレも掃除したいと思いました。

○生徒34

最初は裸足でトイレの中に入るのは、ちゅうちょしました。ですが、トイレの便器や水を流すためのレバー等がピカピカになっていくと、ずっと裸足でいやとか、このまま全部掃除したいなど、最初と比べて、反対の考え方がうまれました。レバーの部分を、歯ブラシでゴシゴシしたら、自分が映るくらいキレイになり、全部をピカピカにしたいくなり、自然と笑顔になれるくらい、楽しかったです。最初にビデオを見たとき、掃除をした人の感想を聞いて、本当にこんなになるのかなと思いました。本当に笑顔になって、ビデオの人たちみたいな気持ちになりました。貴重な体験ができてよかったです。次もまた参加したいです。

○生徒35

「トイレ掃除」と聞いて、良いイメージがわく人は少ないと思います。実際、私もその1人でした。だけど、何でもやってみることが大事なんだなぁと改めて思い、感じる事ができました。はじめに「掃除の道」のVTRを見たとき、インタビューを受けていた人たちが笑顔でした。やっぱりきれいになったトイレを見ると、自然と笑みがこぼれるし、自分たちがキレイにしたいと思うと、うれしくてたまらなかったです。家に帰って、まずトイレ掃除をやって、特に「サッシ(ドアのレール)」をキレイにします！！



換気扇も解体して掃除

○生徒36

今日トイレ掃除をやってみて、キレイにするすばらしさがよく分かりました。最初は汚いなぁだとか、めんどくさいなぁと思っていたけど、だんだん楽しくなってきたとても楽しかったです。いろいろな道具を使って、トイレを掃除してみて、とても大変でした。2時間という短い時間の中でハードな内容でしたが、やりがいを感じる事ができました。いい経験ができたと思います。ありがとうございました。大人になっても大事になってくることだと思うので、このことを忘れず、役に立てたいと思います。

○永田武靖

本日の学びベスト3

- | |
|------------------------------------|
| ①今後の長崎便教会
②個々の成長を大切に
③最後は人間力 |
|------------------------------------|

①「今後の長崎便教会」について

長崎便教会は、便教会という名を付けてよいのかと思うような実態です。今回も教師4名に対して、生徒が37名……。もはや「西浦上中学校・掃除に学ぶ会」という名前にした方がよいのではないかと思います。加えて、今回も「長崎掃除に学ぶ会」の梅元建二さん、川上雄之介さんには大変なご苦労をかけてしまいました。便教会とは、「教師の教師による、教師のためのトイレ掃除の会」です。その原点が完全に崩壊している状況です。

しかし、あえて我儘を言わせていただきます。私は、「教師が変わることで生徒を変える」ことよりも「生徒を変えることで教師を変える」ことの方が容易であると思います。ですから、今、西浦上中学校でやっているトイレ掃除によって、生徒が変容していく姿を見せることで、先生方に便教会の活動に興味を持ってもらいたいと思っています。実際、第1回のあとに生徒の感想を聞きつけた同僚が興味を持ち、今回、サプライズで駆けつけ、目に涙を浮かべながら生徒に声をかけていました。西浦上中学校は問題が多い学校なので、そのぶん、素晴らしい教職員が集められています。ですから、生徒の変容を見せると、これからも同志があらわれてくれると確信しています。

長崎便教会が、「便教会」として軌道に乗るまで、まだ時間がかかりますが、長崎掃除に学ぶ会の方々と連携を深めて、早く1人前に活動ができるように頑張りたいと思います。

②「個々の成長を大切に」について

36名分の感想文をパソコンに入力していると、さまざまな感想文に出会い、自分が追体験できたり、新しい視点を開眼させてもらえたりします。単純作業のように見えて、とても大切な作業だと思います。

感想文を見てみるとお分かりのように、生徒の中には、今回の体験を通して「種がまかれた生徒」「発芽した生徒」「一気に花開きそうな生徒」、そして「違う種がまかれてしまった生徒」がいます。しかし、大切なのは今後だと思いません。月曜日からの生徒への声掛けや生徒との接し方に、生徒の感想文の状態を加味していくことで、生徒個々にあった成長を促していければと思います。特

に、「僕は何も感じませんでした」と感想文に書いている生徒への声掛けを温かいものにしていきたいと思います。感想文をパソコンに入力している時は、「何だこいつは（怒）！」という思いがありましたが、「鍵山相談役ならどう声をかけられるだろうか？」と考えると自然と答えが出ました。「柔らかな笑顔で、温かい言葉をかけ続ける」ということです。楽しみながらやっていきたいと思います。

③「最後は人間力」について

教師生活も12年目を迎え、少しは教師としての自信がつくようになりました。生徒を惹きつけることも新任の頃に比べて格段にできるようになりました。しかし、今回の便教会では、掃除に学ぶ会の方々の人間力に圧倒され、もっと自分を磨いていかなければと思いました。

阿部さん、梅元さん、川上さんは、そこにいるだけでその場所の雰囲気が変わります。そして、この3名が関わられる班の生徒はどんどん笑顔に、元気になっていくのです。こうした先輩方とご縁をいただけたことは、私の人生にとって大きな財産です。今後も、ご縁を深めていき、人生の先輩として、また掃除道の先輩として、たくさんのことを学んでいきたいと思います。ありがとうございました。

ありがとうございました。